

SSピンポン卓球台設置の流れ



使用する道具

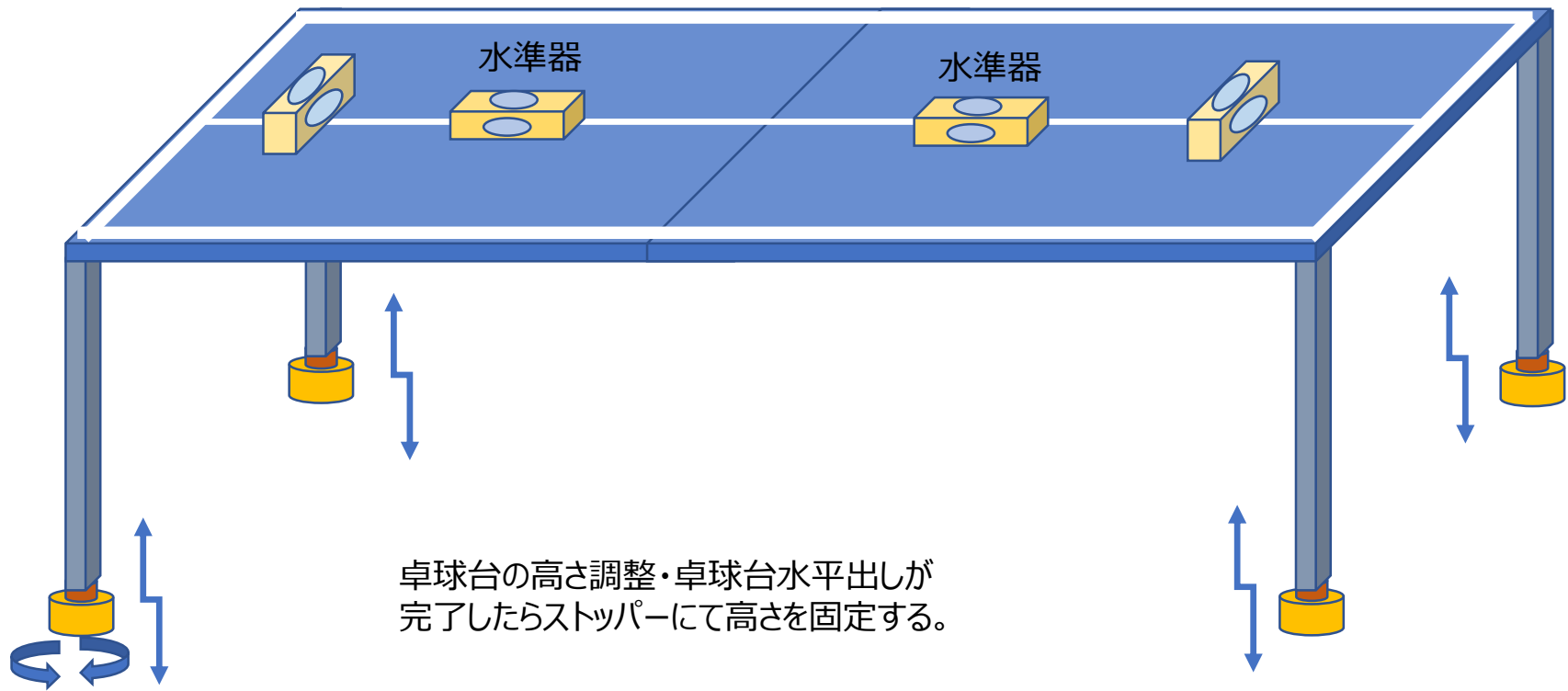
- ・一般卓球台
- ・支柱2個
- ・ネット1枚
- ・エンドフレーム2本（エンドフレーム分割のときは4本）
- ・サイドフレーム4本
- ・アクリルシート2枚
- ・養生テープ50mm 1個（寺岡製作所P-カットテープ）
- ・養生テープ25mm 1個（寺岡製作所P-カットテープ）
- ・マスキングテープ10mm
- ・42mm基準板
- ・ピンポン球ボックス 1個
- ・水準器 1台（あれば2台）

作成日 令和4年10月 1日
改訂日 令和5年 8月10日

SSピンポン卓球台設置の流れ

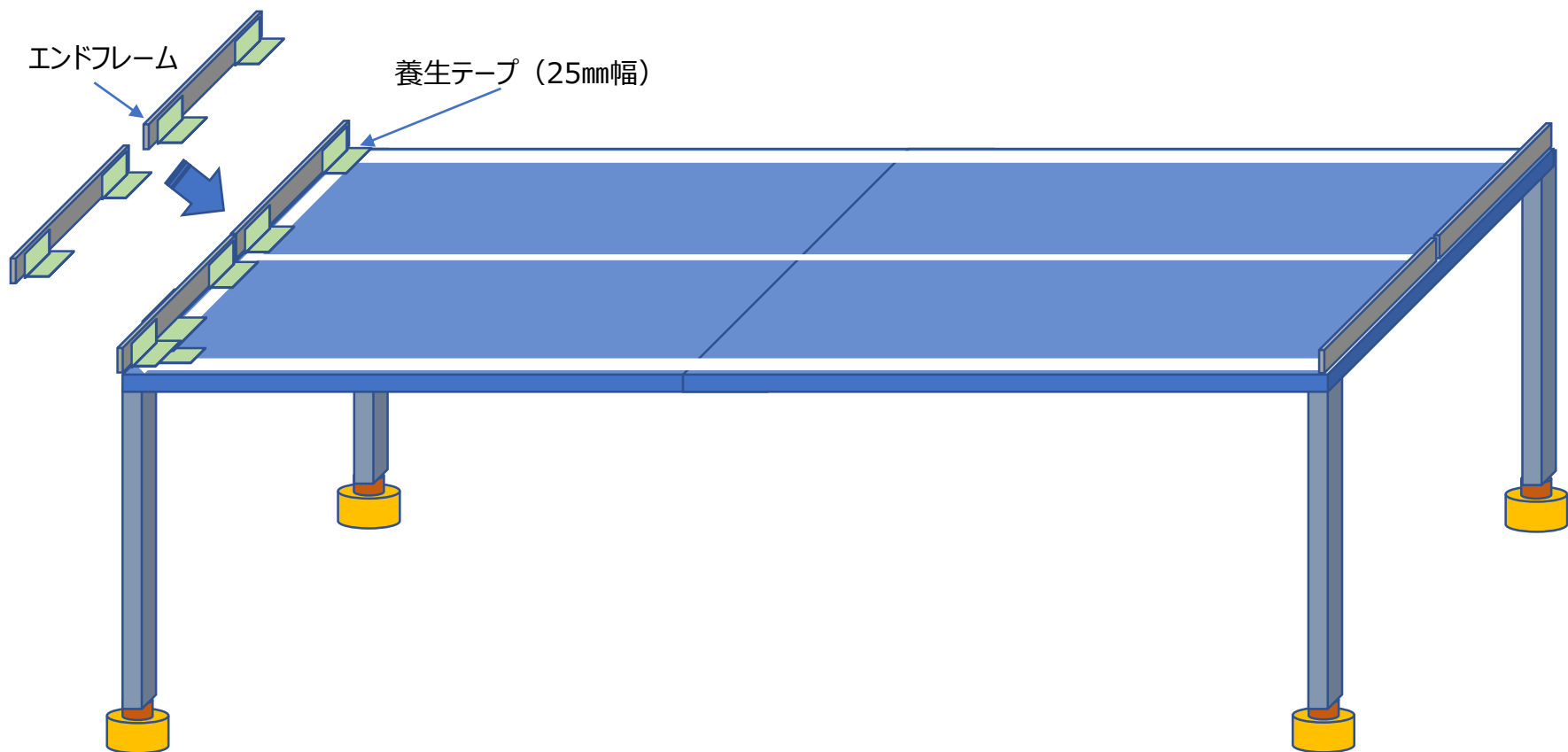
①卓球台に水準器を置き水平を出す

卓球台の高さを上下調整して縦方向、横方向の両方水平を出す。



②エンドフレーム取付け

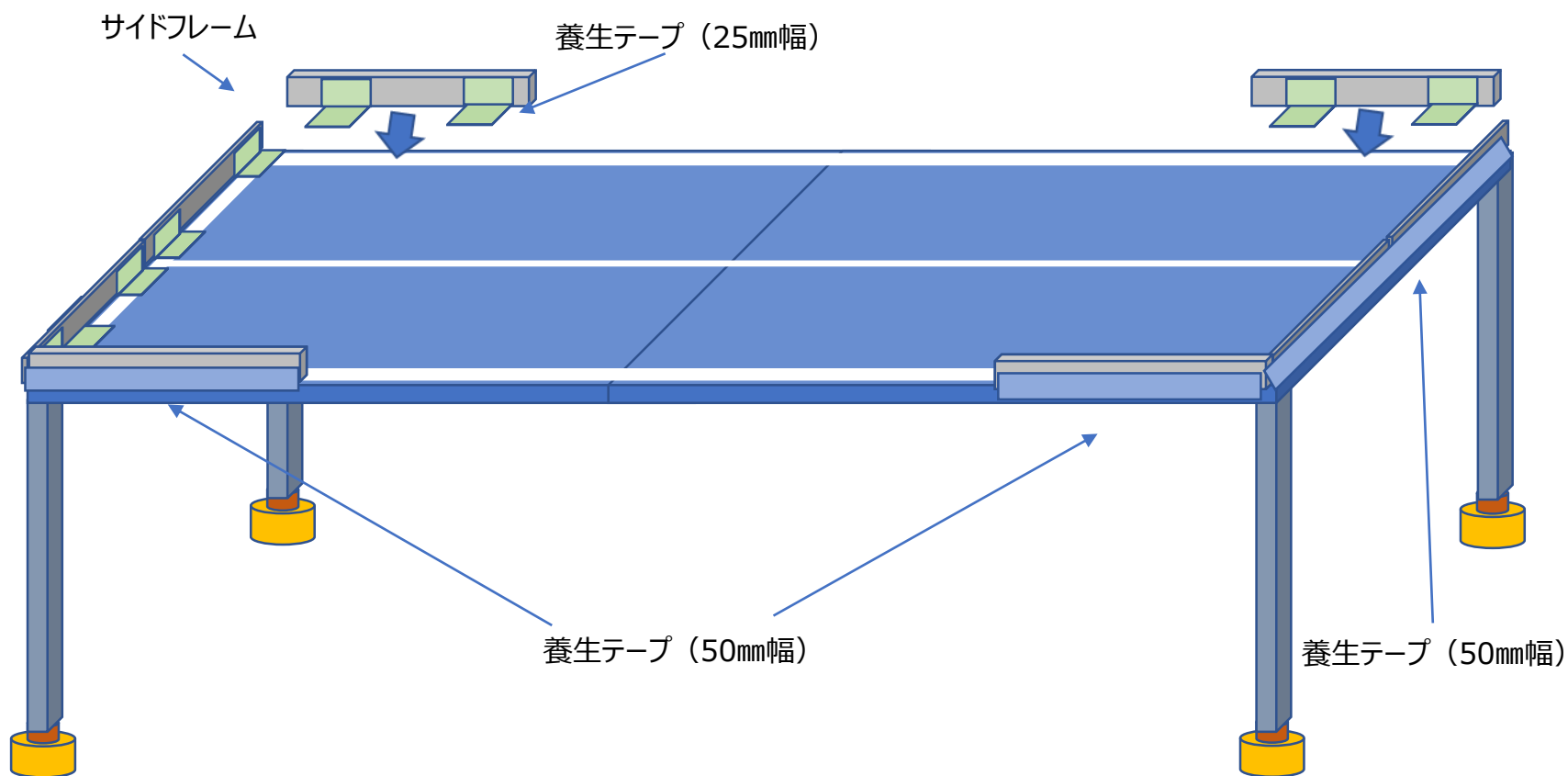
エンドフレーム内側に養生テープを取付け固定する（2～3箇所）。



③サイドフレーム取付け

サイドフレーム内側に養生テープを取付け固定する（2～3箇所）

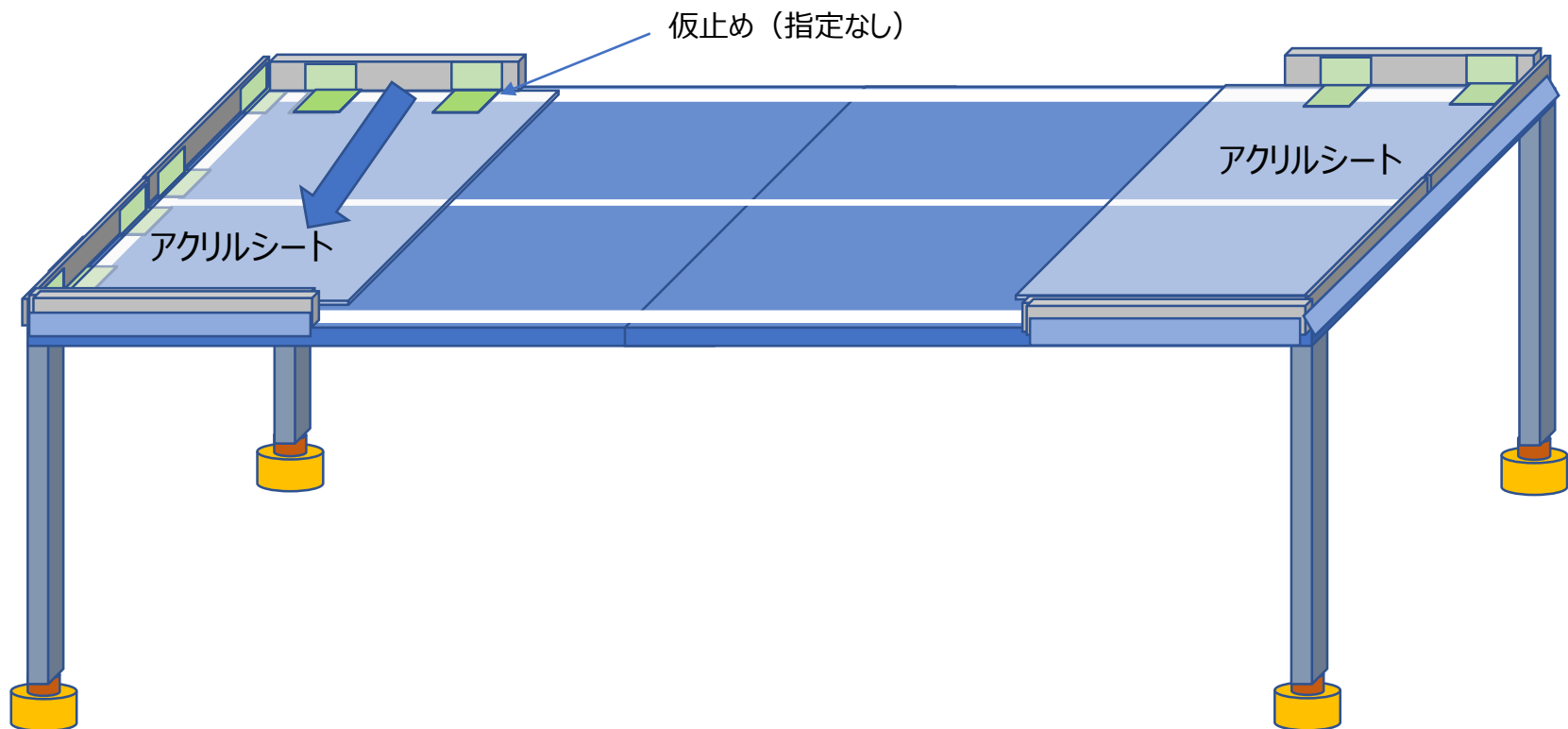
エンドフレーム・サイドフレーム内側固定後、外側を卓球台側面に50mmテープで固定する。



④ アクリルシートの準備

エンドフレームにアクリルシートを密着させる。

サイドフレーム側の片方のアクリルシートを仮止めし、矢印方向へ引っ張り、たるみゆるみがないように調整する。



⑤ サイドフレーム側のアクリルシートと卓球台を固定する。

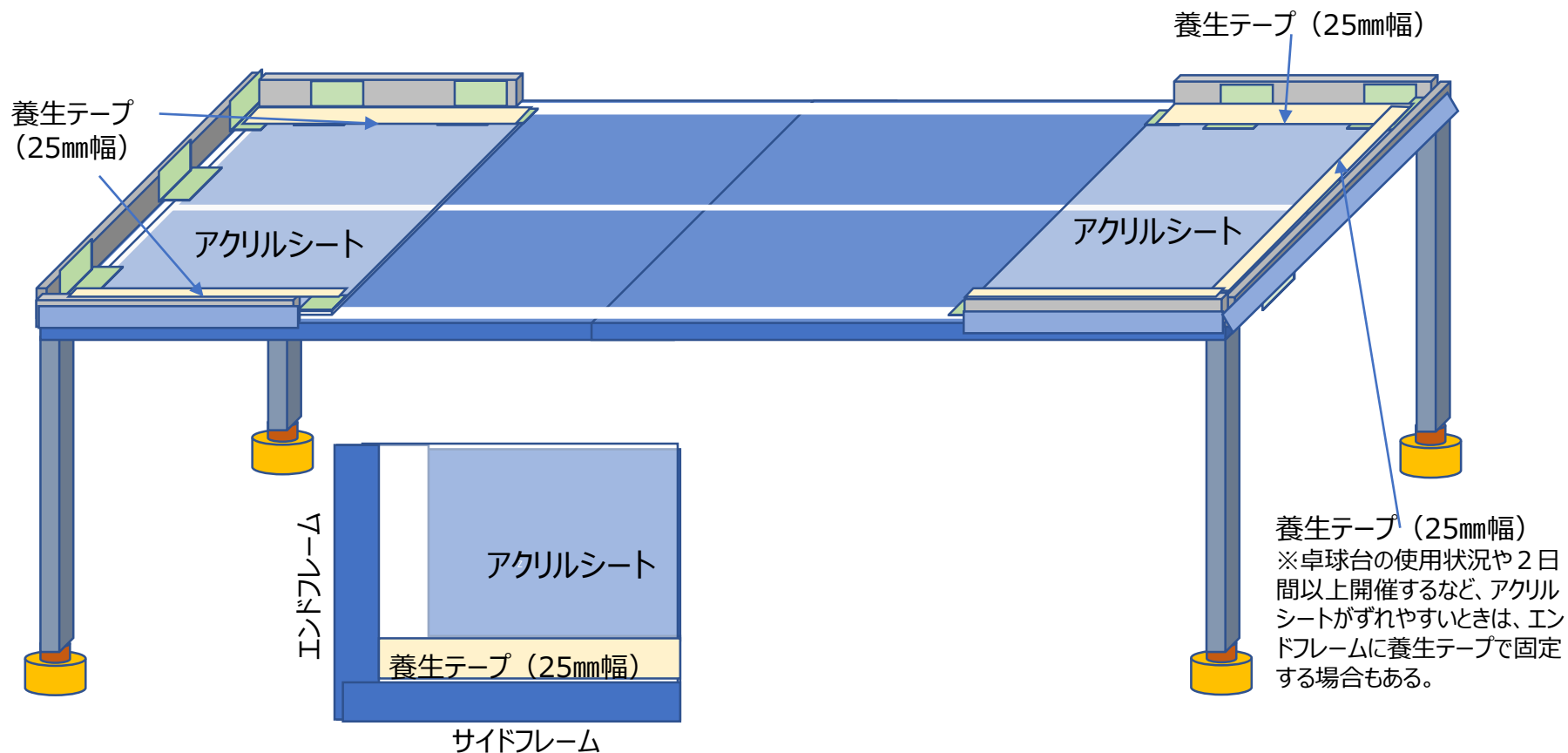
※ 仮止めしていない方のサイドフレーム側のアクリルシートと卓球台を25mm幅養生テープ1本で固定する。

※ 養生テープがしわにならない様にテープを張る。

※ 仮止めを外し、同様に固定する。

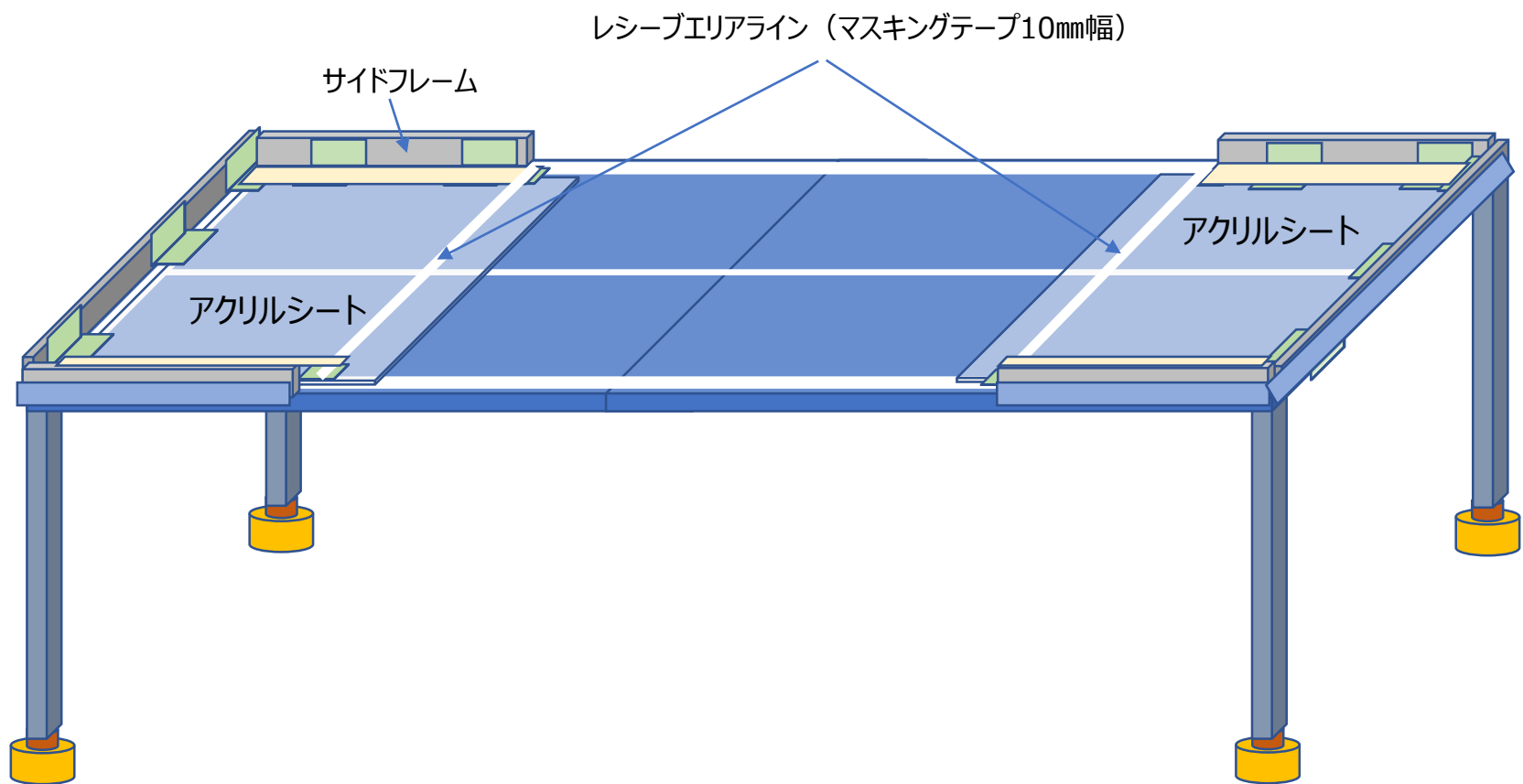
※ エンドフレーム側は固定しない。

(卓球台の使用状況や2日間以上開催するなど、アクリルシートがずれやすいときは、エンドフレームに養生テープで固定する場合もある)



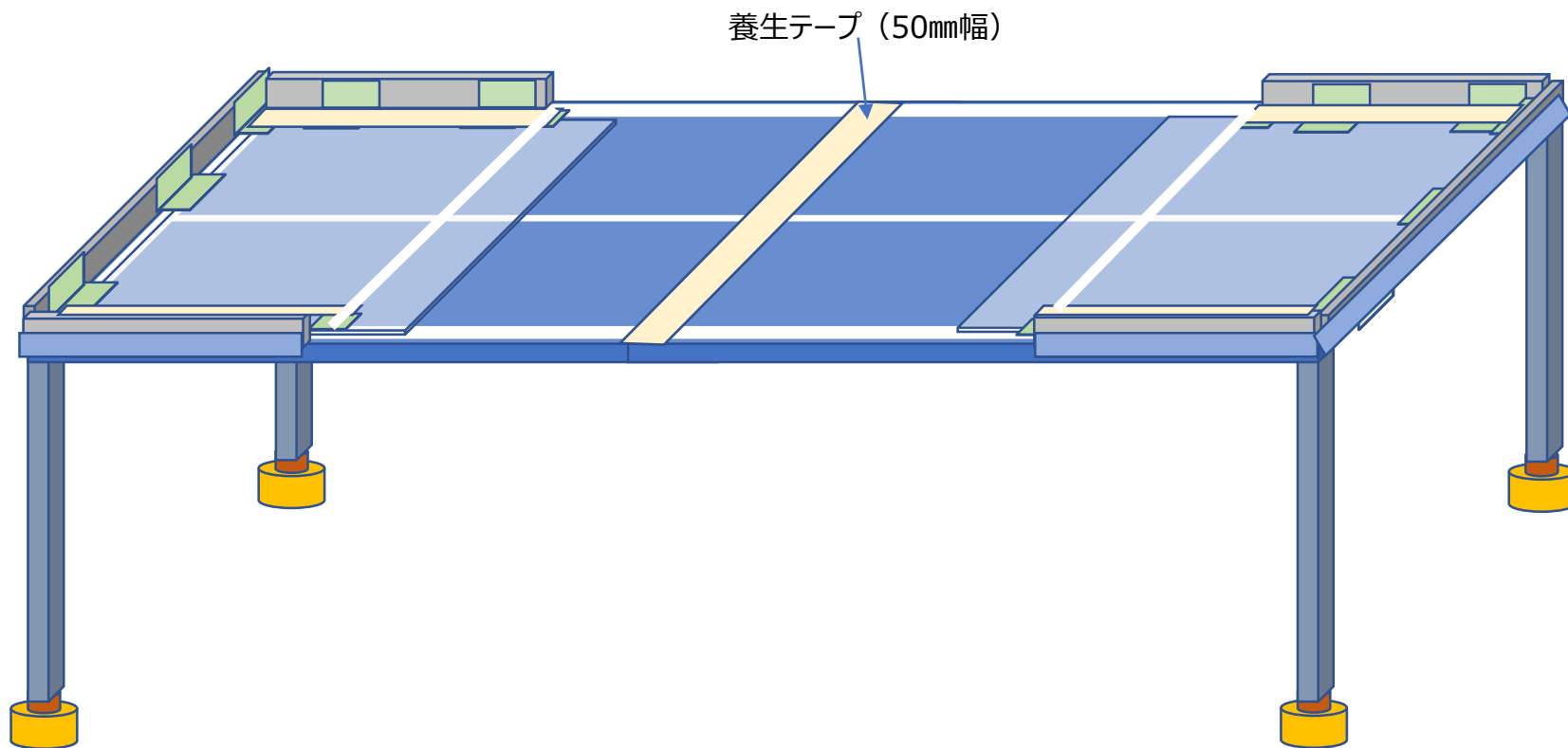
⑥レシーブエリアを作成する

サイドフレームの距離にレシーブエリアラインを作成する。



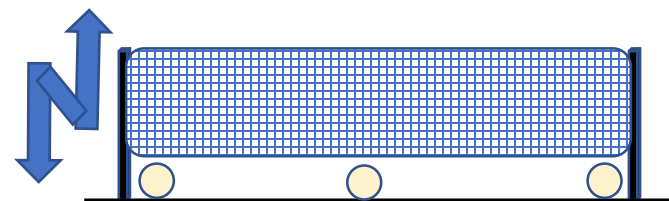
⑦卓球台中央の段差に養生テープを張る

卓球台中央の段差部に50mm幅の養生テープを張り段差の緩和を図る。

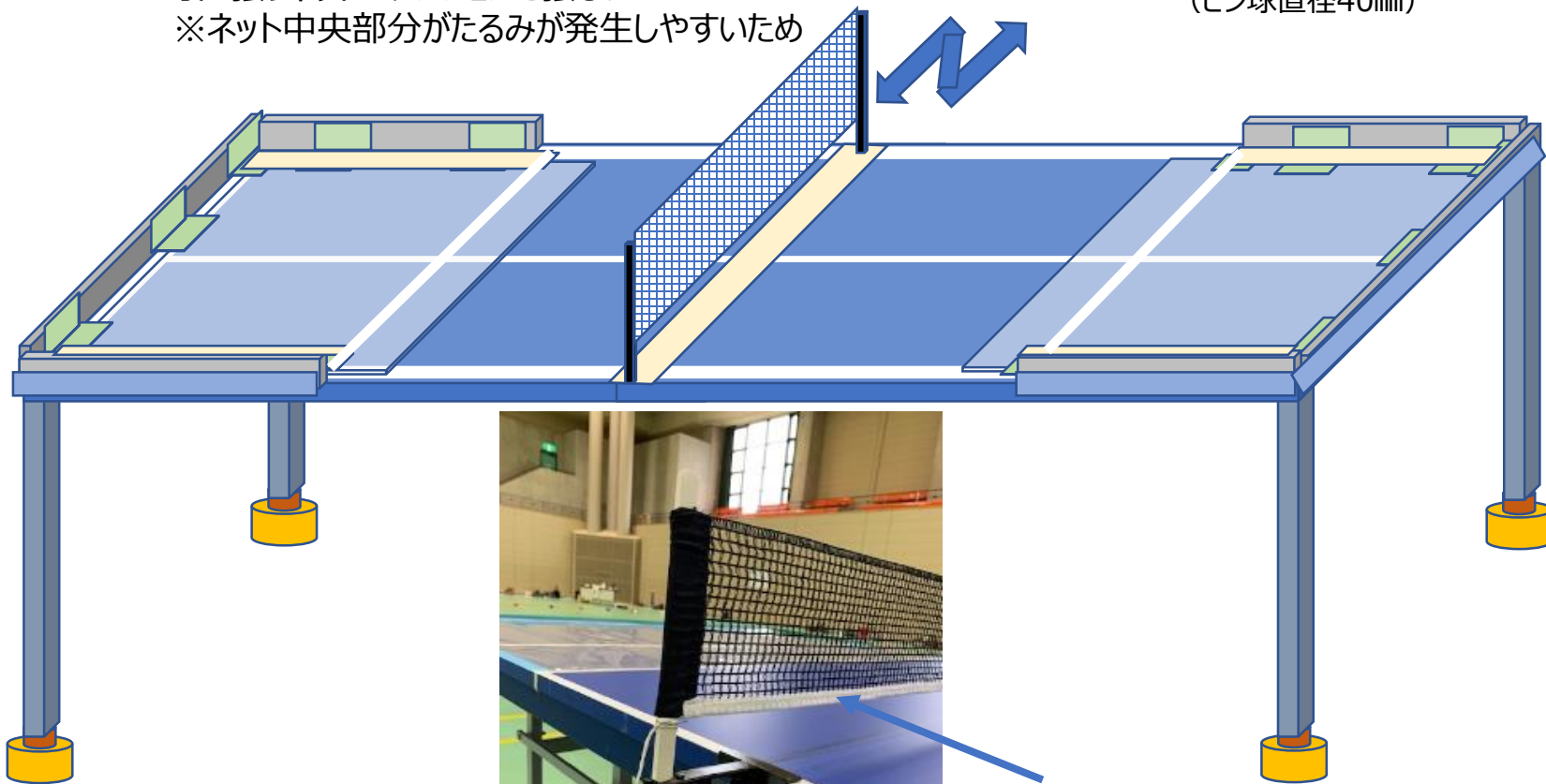


⑧ ネットを張る

支柱にネットを取り付けてから片方の可動支柱を
引っ張りネットのテンションを張る。
※ネット中央部分がたるみが発生しやすいため



ネット高さネット中央部42mm
ポール付近は左右同高さにする。
(ピン球直径40mm)



ネットは白色部分が下方向

⑨エンドフレームの真ん中にマーキングする

エンドフレーム真ん中に25mm養生テープで印を作成する（全盲・弱視選手の位置情報のため）

※エンドフレームが1本物で真ん中に印があるものは養生テープで作成は不要

